

利益相反Web申告 利用者マニュアル①【定期申告】編

〈利益相反Web申告システム〉
<https://shinshu.bvits.com/coi>

1. ログイン画面 「Shibbolethでのログイン」をクリックします。



2. ACSUのログインID（業務ID）とパスワードでログインします。



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

ポータルサイトACSU
PORTAL SITE ACSU

ログインID

パスワード

☐ 送信する情報を表示して送信の可否を選択します。

ログイン

こちらを入力

ログインIDには、以下を入力してください。

- ・学生：アカウント通知書のログインID
- ・教職員（業務ID）：業務ID
- ・教職員（メールID）：下記のお知らせをまずご覧ください

パスワードを忘れた場合

パスワードリマインダ（再設定用URL発行）

多要素認証について

送信する情報について

信州大学情報基盤センター

3. 「定期/随時 自己申告」をクリックします。



申告者用メニュー

- 定期/随時自己申告 →
- 厚労/AMED 自己申告 →
- 生命・医学系指針に基づく臨床研究/治験 自己申告メニュー
- 生命・医学系指針に基づく臨床研究/治験 自己申告 →
- 各書類へのCOI記載確認待ち →
- 臨床研究法に基づく自己申告メニュー
- 臨床研究法に基づく自己申告 →
- COI管理計画作成中 →
- COI管理計画作成完了 →
- 再生医療等研究の自己申告メニュー
- 再生医療等研究の自己申告 →
- COI管理計画作成中 →
- COI管理計画作成完了 →
- 利用ガイド →

ここをクリック

4. 申告基本情報を入力します。

[メインメニュー](#)：新規申告

新規申告

委員会

産学官連携利益相反マネジメント委員会

申告基本情報

申告者	氏名	所属	職名
	信州太郎	〇〇学部	教授
申告者連絡先			
申告年度 (西暦で記載)	2026 年度		
申告種別	☐ 定期 ☐ 随時		
備考			

連絡がつく電話番号を入力してください。
(事務局からは、基本的にメールで連絡します。)

5-1. 申告チェックシートを入力します。

申告チェックシート

※ 申告対象期間：今回申告の活動相手方企業等と当該1年間

【I. 産学連携活動・本法人の立場での企業との利益関係による分野・研究室の収入について】

1. 一企業から申告者が実質的に使途を決定し得る研究費・寄附金等の総額が、年間200万円を超えている。

※ 研究費・寄附金等とは、共同研究（臨床研究）、受託研究、治験、学術コンサルティング、奨学寄附金、研究助成金、共同研究講座・部門、共創研究クラスター・共創研究所、寄附講座等で受け入れた金額

☐ Yes ☐ No

2. 寄附講座、共同研究講座・部門

☐ Yes ☐ No

3. 企業から無償（ディスカウ

※ 無償（ディスカウント含む）であ

☐ Yes ☐ No

4. 企業から無償（ディスカウント含む）で役務を受領する。

※ 無償（ディスカウント含む）であっても契約を締結しているものは除く

☐ Yes ☐ No

5. 学生や研究室員等を企業へ就業させる等、人事に携わる。

☐ Yes ☐ No

6. 一企業に対し年間総額500万円以上の業務委託をする、あるいは一企業からの年間総額500万円以上の物品購入をする。

☐ Yes ☐ No

※産学連携活動や経済的利益に関する設問1から10まであります。

ここでは、該当する場合はYesボタンを押す。

※該当する共同研究等をまとめて入力してください。

複数ある場合は、1件目の入力完了後、再度「企業名」を押すと、新規の入力画面が開きますので、2件目の情報を入力してください。同様の操作を繰り返して該当するものを全て入力してください。

5-2. 申告チェックシートを入力します。

【Ⅱ.個人的な経済的利益について】

7. 申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族が、一企業等から年間総額100万円以上の個人的な利益関係がある。

※ 個人的利益関係とは、講演・原稿・アドバイス・ロイヤリティ、その他、贈答・接遇、等による収入をいう。ただし、診療活動のみの兼業による収入は含まない。

☐ Yes ☐ No

8. 申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族が、共同研究等を行う。

※ 役員等とは、株式会社の代表取締役、合資会社・有限責任限定会社の社員、有限責任両務書の社員、その他の役員に相当する者をいう。

☐ Yes ☐ No

9. 申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族が、公開株、未公開株、新株予約権を保有する。

※ 公開株：5%以上
未公開株：1株以上
新株予約権：1個以上

☐ Yes ☐ No

10. その他

※ 例：企業等から融資・保証を受ける（ただし、銀行など金融機関の融資や保証は除く）。
※ 例：客附講座を受け入れている場合（親講座の責任者）
※ 例：当該企業に個人有特許をライセンスしており、その収入が100万円に満たない場合（100万円以上の収入がある場合はQ7で申告）

☐ Yes ☐ No

添付書類 ※必要に応じて参考資料を添付してください

追加ファイル
※ 随時申告の場合は、本申告の原因となる研究契約書その他関係書類を添付すること。

5-3. 申告チェックシートを入力します。

申告チェックシート

※申告対象期間：今回申告の活動相手方企業等と当該1年度

【I.産学連携活動・本法人の立場での企業との利益関係による分野・研究室の収入について】

1. 一企業から申告者が実質的に使途を決定し得る研究費・寄附金等の総額が、年間200万円を超えている。

※ 研究費・寄附金等とは、共同研究（臨床研究）、受託研究、治験、学術コンサルティング、奨学寄附金、研究助成金、共同研究講座・部門、共創研究クラスター・共創研究所、寄附講座等で受け入れた合算金額をいう。

☒ Yes ☐ No

企業名

2. 寄附講座、共同研究講座・部門、共創研究クラスター・共創研究所等に所属している。

☐ Yes ☐ No

3. 企業から無償

※ 無償（ディスカウ

Yesボタンを押すと、「企業名」ボタンが表示されますので、クリックします。

※該当する共同研究等をまとめて入力してください。

複数ある場合は、1件目の入力完了後、再度「企業名」を押すと、新規の入力画面が開きますので、2件目の情報を入力してください。同様の操作を繰り返して該当するものを全て入力してください。

6-1. 詳細入力画面表示されますので、内容を申告します。

1. 一企業から申告者が実質的に使途を決定し得る研究費・寄附金等の総額が、年間200万円を超えている。

企業名 **① 企業名を入力してください**

過去申告からの取込
企業名から過去の情報を検索

※合計200万円を超える場合のみご記入ください。
※上記企業等と実施する活動内容に該当するものについて回答
※活動時間数の算出に当たっては、極端に時間数が多寡な活動は除外
※申告した活動内容を実施する時期又は期間（予定）を記入
※（１）～（５）、（７）はそれぞれの研究の研究代表者

② 該当項目に詳細内容の入力をお願いします。

活動内容

☒ (1)共同研究の受入

受入れ金額 円/年間
活動時間 時間/年間
実施予定時期 年 月 日 ~ 年 月 日 (又は 年間)
※終了日と年間の両方が入力された場合、年間が優先されます

研究課題

☒ (2)受託研究の受入

受入れ金額 円/年間
活動時間 時間/年間
実施予定時期 年 月 日 ~ 年 月 日 (又は 年間)
※終了日と年間の両方が入力された場合、年間が優先されます

研究課題

☒ (3)奨学寄附金の受入

受入れ金額 円/年間
受入日 年 月 日

同一企業等から年間合計200万円

6-2. 詳細入力画面表示されますので、内容を申告します。

同一企業等から年間合計200万円を超える産学連携活動による収入
※今回申告の活動相手方企業等と当該1年度

☒ (4) 研究助成金の受入
受入れ金額 円/年間
活動時間 時間/年間
実施予定時期 年 月 日 ~ 年 月 日 (又は 年間)
※終了日と年間の両方が入力された場合、年間が優先されます

☒ (5) 寄附講座への寄附金の受入
※講座の代表者のみ
人件費 ☐ 含む ☐ 含まない
受入れ金額 円/年間
活動時間 時間/年間
実施予定時期 年 月 日 ~ 年 月 日 (又は 年間)
※終了日と年間の両方が入力された場合、年間が優先されます

☒ (6) 学術指導の受入
受入れ金額 円/年間
活動時間 時間/年間
実施予定時期 年 月 日 ~ 年 月 日
※終了日と年間の両方が入力された場合、年間が優先されます

☒ (7) その他(産学官連携活動において企業等からの受入がある。)
※技術移転による分野への配分がある場合はこちらに記入
受入れ金額 円/年間
活動時間 時間/年間
実施予定時期 年 月 日 ~ 年 月 日
※終了日と年間の両方が入力された場合、年間が優先されます
内容

② 該当する項目に詳細内容の入力をお願いします。

③ 入力後、「OK」をクリック

OK キャンセル

(6) 学術指導の受入
学術コンサルティングまたは、
技術指導契約を指します。

(7) その他
入力した場合は、「その他添
付資料」に根拠資料をアップ
ロードしてください。

7-1. 企業等と二親等の親族との間で経済的利害関係がある場合は申告します。

添付書類※必要に応じて参考資料を添付してください

その他添付資料	■追加ファイル ※ 随時申告の場合は、本申告の原因となる研究契約書その他関係書類を添付すること。 ※※ 資料添付について ※※ ※すべてのファイルは、PDF形式で添付してください。									
	その他添付資料									
	※ 企業と二親等の親族との間で経済的利害関係がある場合は、以下の様式に記入して、PDF形式で添付してください。 提出様式→ https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/exhibition2/docs/jikoshinkoku-TEIKI%2CZUIJI_SDR.xlsx									
	6個以上の場合や合計ファイルサイズが20MBを超える場合は、 一時保存した後、訂正画面で追加してください。									
	<table border="1"><tr><td>ファイルを選択</td><td>選択されていません</td></tr><tr><td>ファイルを選択</td><td>選択されていません</td></tr><tr><td>ファイルを選択</td><td>選択されていません</td></tr><tr><td>ファイルを選択</td><td>選択されていません</td></tr><tr><td>ファイルを選択</td><td>選択されていません</td></tr></table>	ファイルを選択	選択されていません	ファイルを選択	選択されていません	ファイルを選択	選択されていません	ファイルを選択	選択されていません	ファイルを選択
ファイルを選択	選択されていません									
ファイルを選択	選択されていません									
ファイルを選択	選択されていません									
ファイルを選択	選択されていません									
ファイルを選択	選択されていません									
一時保存 申告 キャンセル										

①ここをクリックして、ダウンロード

②「利益相反自己申告書（二親等の申告）」を記入後、
③こちらからアップロードしてください。

7-2. 根拠資料等をアップロードして、「申告」をクリックします。

添付書類※必要に応じて参考資料を添付してください

その他添付資料

■追加ファイル

※ 随時申告の場合は、本申告の原因となる研究契約書その他関係書類を添付すること。

※※ 資料添付について ※※

※すべてのファイルは、PDF形式で添付してください。

その他添付資料

※ 企業と二親等の親族との間で経済的利害関係がある場合は、以下の様式に記入して、PDF形式で添付してください。
提出様式→https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/exhibition2/docs/jikoshinkoku-TEIKI%2CZUIJI_SDR.xlsx

6個以上の場合や合計ファイルサイズが20MBを超える場合は、
一時保存した後、訂正画面で追加してください。

ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません

一時保存

申告

キャンセル

ここをクリック

その他、産学官連携活動を示す、根拠資料をアップロードしてください。

8. この画面に戻れば、申告完了です。

[メインメニュー](#)：利益相反状況詳細表示

利益相反状況詳細表示

委員会	産学官連携利益相反マネジメント委員会				
審査番号	未採番				
申告名	信州太郎	2026年度 定期申告 (2026/04/06申告)			

[戻る](#)

申告履歴

申告種類	申告者	審査状況	表示	編集	削除
新規申告	信州太郎 2026/04/06 15:30	受付待ち [審査必要]	表示	編集	削除